

令和6年度 学校評価について

(とてもよい=4、まあまあよい=3、あまりよくない=2、よくない=1、わからない=0で回答いただいた数値の平均を示しています)

【保護者・職員自己評価の結果】

番号	評価項目	保護者	職員
6	学校教育目標 地域の特色や学校の実態に即した学校教育目標を設定し、児童・保護者・地域の理解を得ている。	3.1	3.2
7	特色ある学校づくり 特色ある学校づくり推進事業が児童の教育活動に効果的であるとともに、事業の計画や成果が広く理解されている。	3.2	3.6
8	施設管理 施設・設備の点検・管理を日常的に行い、その機能を十分に生かして教育活動に活用している。	3.2	3.6
9	家庭・連携 保護者や地域との連携を図り、開かれた学校づくりを進めている。	3.2	3.3
10	学習指導 学年の学習目標や学習内容を知らせている。	3.2	3.0
11	学習指導 体験的な活動や問題解決的な学習を取り入れる等、子どもが意欲的に授業に取り組むよう工夫している。	3.1	3.3
12	学習指導 一人一人に応じたわかりやすい授業をしている。	3.0	3.1
13	学習指導 指導方法や教材の工夫等により基礎基本の定着度を向上させている。	3.0	3.2
14	学習指導 子どもの学習状況について、懇談会等で的確に説明している。	3.2	3.5
15	道徳教育 学校教育活動全体を通じて、人間性や心を育てる道徳の指導をしている。	3.2	3.3
16	教育相談 児童生徒との日常のふれあいを大切にするとともに、教育相談を計画的に実施し、児童理解に努めている。	3.1	3.3
17	特別活動 学級活動、児童会・生徒会活動、学校行事等を活用し、児童が生き生きと活動できるよう工夫している。	3.2	3.1
18	生徒指導 基本的生活習慣の定着や規範意識の向上のために、具体的な方策を講じている。	3.1	3.2
19	生徒指導 いじめ、不登校、触法行為などの予防と早期発見、早期対応に努めて、職員の共通理解のもと組織的に対応している。	3.0	3.4
20	健康教育 心身の健康に留意し、主体的に健康づくりや体力づくりができる態度を身につけさせる指導を充実させていく。	3.2	3.6
21	学校図書館教育 図書館の整備に努めるとともに、学校図書館司書との連携を図り、豊かな心を育む読書活動を進めている。	3.1	2.9
22	情報教育 情報活用能力を高めるとともに、デジタル・シティズンシップの向上を図っている。	3.1	3.1
23	安全教育 自らの安全を守るための正しい知識と行動に関する指導を計画的に行い、意識の高揚を図っている。	3.2	3.4

【今後に向けて】

保護者アンケートでは、「平均3の概ねよい」という評価をいただけました。また、どの項目についても3以上の評価をいただけたことは、本校での教育活動が偏ることなく進められている評価をいただきました。今後もいろいろな視点から児童の成長を支援できるよう教育活動に努めています。学年の取組や学習目標・内容について、通信やHPを通して保護者の皆様と共有できたことでポイントが昨年度より上がったと考えます。施設・設備については、古くなっているものも多いですが、安全に活動していくように点検・整備をしていきます。

児童数の増加、地域ボランティアの高齢化等、学校を取り巻く状況が変化しています。現状を踏まえた上で、保護者や地域の方の声に耳を傾け、学校づくりに取り組んでいきます。